

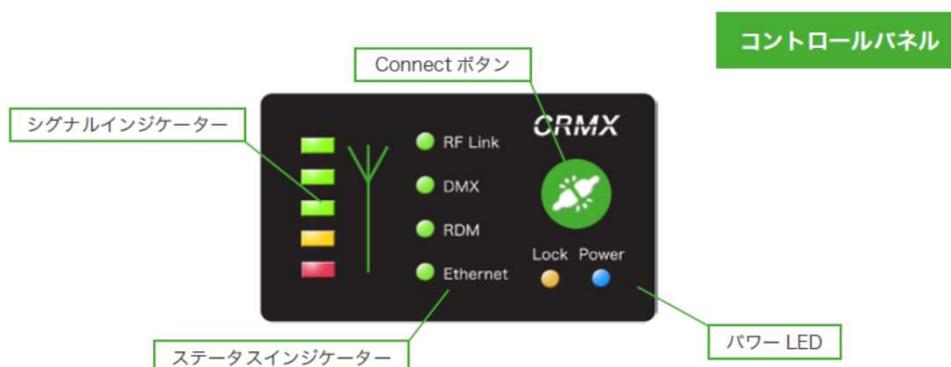
Lumen Radio FX RDM 使用方法(1)

- はじめに -

本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」が本体裏面に表示されております。

本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明が無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願い致します。

- 各部名称と働き -



▶ Connectボタン

送信機及び受信機と接続、または解除するときに使用します。

▶ シグナルインジケータ

受信機の受信感度を表示し、送信機では使用しません。

最大受信感度が、約90% の時には一番上のLED(グリーン)が点灯し、約20% の時には下から2番目のLED(イエロー)が点灯し、接続に失敗したときは一番下のLED(レッド)が点灯します。

▶ ステータスインジケータ

RF LINK: 送信機及び受信機と接続するときに点滅します。

起動時は、送信機は点灯し、受信機は点滅した状態で、接続したあと点灯します。

DMX: DMX信号を送受信したとき、点灯します。

RDM: RDM データを送受信したとき、点滅します。

Ethernet: 送信機の場合、Source にEthernet を選択している場合に点灯し、データを送信している場合には点滅します。受信機では使用しません。

▶ パワーLED

電源の状態を表示します。

Lumen Radio FX RDM 使用方法(2)

※受信機は、接続を解除しないで電源を落とした場合、電源を再投入した際、前回接続していた送信機との接続を試みます。

出庫時、送受信機は接続された状態になっておりますので、使用時に接続作業を行う必要はありません。

- 接続方法 - (※接続は送信機から行います。)

- ①受信機又は中継機のRF Link ランプが消灯していることを確認して下さい。
(消灯していない場合は受信機で接続解除を行う。下記 - 解除方法 - 参照)
- ②送信機のConnect ボタンを1 秒押すことで、10 秒間、受信機及び中継機を探索します。
- ③探索している間、RF Link ランプが点滅します。
- ④発見された受信機は送信機と接続し、RF Link ランプが点灯になります。

- 解除方法 -

・送信機と接続している全ての受信機を解除する方法

送信機のConnect ボタンを3 秒押すことで、全ての受信機との接続を解除します。

・送信機と接続している特定の受信機を解除する方法

受信機のConnect ボタンを3 秒押すことで、送信機との接続を解除します。

- 送信機・受信機の切り替え設定について -

Lumen Radio FX RDMは、1つの本体で送信機と受信機の切り替えが可能です。設定は専用ソフトウェアがインストールされたパソコンで行います。

そのため、切り替えて使用する場合は、事前にお申し付け頂くよう宜しくお願い致します。